

# 令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: こども政策課  
 担当名: こどもまんなか担当  
 内線: 3343

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S77	企業と連携した男性の家事・育児参加推進事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て環境づくり対策費			
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	なし				針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	5, 8
							分野施策	0401	きめ細かな少子化対策の推進	SDGsターゲット	5-5, 8-5
<b>1 事業概要</b> 男性が共育でしやすい環境づくりのため、家事・育児に対する意識改革等を行うとともに、企業の経営者や管理職等に対しても子育てしやすい職場環境の醸成を行う。  共育でハンドブック作成事業 △1,694千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 共育でハンドブック作成事業 △1,694千円 家事・育児のヒント集である「共育でハンドブック」の作成 子育て当事者への効果的な周知  (2) 事業計画 共育でハンドブック作成事業 官民の子育て当事者等の多様なステークホルダーで構成するプロジェクトで議論する。 専門家による監修を実施する。 子供・子育て当事者への意見聴取を実施し、ハンドブックに反映する。 共育に対する意識・行動の変化を確認するため、実施状況をアンケートにより把握する。 子育て当事者へのターゲット広告で効果的にPR・誘導する。 電子書籍を「埼玉県子育て応援公式サイト」で公開する。  (3) 事業効果 男性が家事・育児に積極的に参加する「共育で」の社会を実現する。 【活動指標(アウトプット)】ハンドブック作成プロジェクト会議の実施(4回)、子育て当事者へのハンドブック案の意見聴取の実施(1回)、ターゲット広告による広報の実施(2ヶ月)、企業向けセミナーの実施(2回) 【成果指標(アウトカム)】ハンドブックを読んだ後、家事・育児での取組項目が増えた者の割合(80%以上)、セミナー参加者満足度(80%以上)  (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 子育て当事者・企業の意見を反映したハンドブックを作成する。  (5) 補正予算の概要 事業実施方法の見直しによる減							
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (国1/2、県1/2)											
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし											
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×1人=9,500千円											
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金									
決定額	△1,694	△847						△847	11,208		
現計額	12,902	6,484						6,418			

## 事業内訳書

事業名	企業と連携した男性の家事・育児参加推進事業		
単位事業名	共育てハンドブック作成事業	予算額	△ 1,694千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	△847	—	地域少子化対策重点推進交付金 補助率 定額
一般財源	△847	—	
合計	△1,694	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,694	—	アンケートフォーム作成業務委託の減
合計	△1,694	—	